

令和6年度 内子高等学校 シラバス

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	4単位	学年	2学年
教科書	Vivid II English Communication (会社名)		副教材等	英単語ターゲット1900 (旺文社)			

1 学習の目標

様々な活動を通して、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えを正確に理解したり、適切に伝えたりする能力を養う。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	Lesson1 Japanese Athletes and English	・進行形 ・S+V+C(=現在分詞・過去分詞)	中間調査
	Lesson2 Our Beloved Yellow Fruit	・seem to～ ・It is...(for A) to～ ・強調	
	Lesson3 Preparing for Potential Risks	・It is+形容詞+that節 ・完了形/完了形(受け身)	
	Lesson4 To Make a More Open Society	・S+V+O+O(=名詞節) ・関係代名詞(制限用法)	期末調査
第2学期	Lesson5 True Love Between a cat and a dog	・群動詞(受け身) ・進行形(受け身) ・関係副詞 ・「時」や「理由」などを表す副詞節	期末調査
	Lesson6 A Society with Drones	・分詞構文 ・分詞構文(過去分詞)	
	Lesson7 “Cloning” Cultural Properties	・前置詞+関係代名詞 ・倒置	
	Lesson8 Peace Messages from Hiroshima	・S+V+O+C(=原型不定詞・現在分詞) ・省略	
	Lesson9 Invigorating Our Local Community	・完了不定詞 ・仮定法	
第3学期	Lesson10 The Underside of Wildlife Tourism	・倒置 ・分詞構文(完了形) ・複合関係詞 ・カンバセーション	学年末調査
	Optional Lesson		

3 評価の規準

【知識・技能】

言語の働きや役割を理解し、コミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。

【思考・判断・表現】

日常的な話題や社会問題について情報や考えなどを外国語で的確に理解したり、自分の意見や考えを表現したりすることができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

受け手に配慮しながら、自分の意見や考えなどを表現しようとしている。

4 評価方法

学期ごとに、上記の評価の規準の3つの観点から、学習活動への取組、定期調査、小テスト、ノート、プリント、レポートについて評価します。また、出席状況や各学期の評価を総括し、学年末の成績をA・B・Cで評価します。

5 学習のアドバイス

- ・家庭学習(予習と復習)を行い授業に臨みましょう。また、音読に積極的に取り組みましょう。
- ・ノートを見やすくしっかりと作成して、復習に役立てましょう。
- ・学んだ表現を使って話したり書いたりしてみる習慣を付けましょう。
- ・学んだ単語や英文を何度も書いて、定着させましょう。